Canon キヤノンITソリューションズ株式会社

ニュースリリース

2009年7月31日
キヤノンITソリューションズ株式会社

検針業務に特化した、プリンター 一体型端末 “キヤノン ハンディターミナル プレア KT-2”を発売

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノンITソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：武井 尭 以下キヤノンITS）は、キヤノン電子株式会社（代表取締役社長：酒巻 久）製のプリンター 一体型“キヤノン ハンディターミナル プレア KT-2”を9月下旬より発売します。

プレア KT-2

ハンディターミナルは、物流、検針、金融、飲料業界を中心に幅広く使用されている業務用端末です。
この度発表する“プレア KT-2”は、電力、ガス、水道等の検針業務に最適化したモデルです。

“プレア KT-2”は、防塵・防滴性能*1や高い堅牢性を備える小型・軽量ボディに、汎用OS（Windows CE®5.0）、高速CPU（PXA320 624MHz）、高速印字（36行／秒）可能なプリンターを搭載した検針業務用ハンディターミナルです。
3.5型のタッチパネル付きカラー液晶ディスプレイに、明るいバックライトの搭載や反射を抑えたノングレア処理を施し検針現場での見やすさを実現しました。
Bluetooth内蔵モデルではBluetooth対応の各種機器（振込用紙の現場印刷が可能なモバイルプリンターや、無線検針装置等）と接続し、検針業務の効率をより高めることが可能です。
アウトドアユースに欠かせないセキュリティについても、個人認証装置*2の対応を始めOSレベルのパスワード管理やアクセスログ管理、SDカード・CFカードや内部メモリの独自暗号化等、情報流出防止対策を施しています。

キヤノンITSは、ハンディターミナル プレアシリーズに新製品“プレア KT-2”をラインアップに加え、検針業務における最新のモバイルソリューションをご提案いたします。

*1. IP54準拠（プリンター部を除く）

*2. セキュリティペンダントIP-1（オプション）

【主な特長】

- ロール紙とファンフォールド紙(蛇腹紙)に対応する36行/秒の高速プリンター
- 明るく視認性に優れたQVGA3.5型カラーTFT液晶ディスプレイ
- 検針業務に適した高い耐環境性能
- プレア KT-1との周辺機器やアプリケーションの高い互換性
- アウトドアユースを意識したセキュリティ対策

製品名	価格（税別）	発売日	生産台数
キヤノン ハンディターミナル プレア KT-2	32万円	9月下旬	2,000台／月
キヤノン ハンディターミナル プレア KT-2N	29万円		

【開発の背景】

キヤノンは標準型ハンディターミナル*1の草分けとして、1982年発売のHT-3000以来、業務用携帯情報端末を継続して開発してまいりました。
プレアシリーズは検針、金融、飲料、流通業等異なる業界の幅広い業務に適応できるよう、特に標準型ハンディターミナルにおいて豊富なバリエーションを持つことが特徴です。
2004年には20年培った検針業務のノウハウを凝縮したプレアKT-1を発表し、おかげさまで検針用ハンディターミナルのスタンダードとしてご好評をいただいております。
“プレア KT-2”はこれからの検針用ハンディターミナルのスタンダードになるべく、最新かつ業務に最適な機能を搭載しながらプレア KT-1の資産を継承できるよう、周辺機器やアプリケーションにおいて高い互換性を持つ製品として開発いたしました。

*1. プリンター 一体型およびその派生型のハンディターミナル

© Canon IT Solutions Inc.